令和7年度 高槻市立城南中学校 部活動活動方針

高槻市立城南中学校
校長 田中 健文

1. 部活動のねらい

生徒の自主的・自発的な参加により行う活動を通して、スポーツや文化に親しみ、学習意欲の向上や責任感、連帯感を涵養し、学校教育目標の実現をめざします。

(城南中学校の教育目標)

「立志」	様々な人の生き方に学び、将来に向けての志や目標を立てる生徒
「進取」	困難な課題に対し、自ら果敢に挑戦する生徒
「協働」	個人や社会の多様性を尊重し、ともに支えあい高め合う生徒
「創発」	進取と協働を通して、新たなものや考え方を生み出す生徒

2. 位置づけ

部活動は、①生徒が学級や学年を超えて、②自主的・自発的な参加により行う、③教育活動として実施します。

3. めざす生徒像

- 感謝の気持ちを挨拶で表すことができる
- ルールやマナーを守る
- 最後まであきらめない
- 違いを尊重し、チームワークを大切にする
- 自分で考え、伝えることができる
- 相手や審判（審査員）に敬意をはらい、まわりに感謝する
- 学習習慣や生活習慣を整え、授業と部活動の両立ができる

4. めざす部の姿

(1) コミュニケーション

- 部員はお互いに意見を言い合うことができる
- 練習中は、お互いに励まし、技術や戦術に関して意見の交換ができる
- ミーティングでは前向きな発言ができる
- 相手の意見を受け止め、改善につなげることができる
- まわりの人の考えや意見を認めることができる

(2) 人間関係

- 顧問と部員及び部員同士に信頼関係がある
- 誰に対しても思ったことや本音を言うことができる
- いじめや力関係がない
- お互いの良いところを見つけられる
- 注意し合うことができる

(3) 活動

- 共通の目標がはっきりしている
- 目標を部員同士が理解している
- 練習のメニューを自分たちで考えることができる
- 課題を解決する方法を考えることができる
- 部員同士で決めたことを実行することができる

(4) 雰囲気

- 温かく助け合ったり協力し合ったりできる雰囲気がある
- 適度な緊張感があり、メリハリをつけることができる
- ミスをしたら素直に謝ることができる
- みんなが笑顔で活動できる
- 互いの能力や個性を分かり合えている

(5) ルール

- だれに対しても気持ちのいい挨拶ができる
- 服装を整えて活動している
- 練習時間を守って活動することができる
- 準備や後片付けを協力して行うことができる
- ルールを守り、安全に活動できる

5. 指導体制及び指導のあり方

- 部活動のねらいや位置づけを踏まえるとともに、高槻市中学校部活動ガイドライン（平成30年10月策定）に則り、中学生期にふさわしい適切な指導を計画的に行います。
- 体罰や暴言、ハラスメントを根絶し、安全で安心な活動環境を整えます。
- 必要があれば、活動方針について理解のある外部指導者を活用し、指導体制の充実を図ります。

6. 部活動における主な指導の内容

生徒の主体性を大切にしながら、次のことに取り組みます。

- ① 部内の組織をつくる
- ② 部の目標を考え、決める
- ③ 活動面や技術面、戦術面の課題を考える
- ④ 練習計画や練習内容の検討をし、決めたことを実行する
- ⑤ 試合中の戦術、作戦を考える
- ⑥ 活動を円滑に行うための役割を分担し、実行する
- ⑦ 活動を円滑に行うためのルールやマナーを考え、遵守する
- ⑧ 用具の準備や管理を行い、安全に活動を行うための環境を整える
- ⑨ 大会や試合の運営に協力する
- ⑩ 学校外で移動する際の手段、ルールを確認し、遵守する

7. 活動目標

- 各部では、年度初め（4月）と新チームの活動が始まる時期（9月）に、生徒たちで部の課題を分析して出し合い、具体的な目標を設定します。
- 各部の部員は、部の目標を達成するための個人目標を設定します。

8. 活動計画・評価

各部では、活動目標を達成するため、生徒たちでミーティングを定期的に行うなど、顧問と相談の上、活動計画を作成します。

9. 活動規定

(1) 活動時間

1日の活動時間は、平日2時間程度、学校休業日は3時間程度（大会等を除く）とし、合理的でかつ効率的・効果的な活動を行います。

★朝練習を実施する場合は、開始時刻を午前7時30分以降で設定します。

(2) 下校時刻

期 間	活動終了	下校時刻
4月 1日～ 9月19日	17:00	17:10
9月20日～10月19日	17:00	17:10
10月20日～ 2月19日	16:50	17:00
2月20日～ 3月31日	17:00	17:10

★週末に試合や発表会等がある場合は、20～30分程度延長して活動する場合があります。

(3) 休養日

週当たり2日以上以上の休養日を設けます。（平日1日と、土曜日又は日曜日の1日）
大会等により、土日とも活動をした場合は、休養日を他の日に振り替えます。

(4) 活動休止

- 定期考査1週間前から原則テスト2日目まで
- 学校行事等で活動ができない日（宿泊行事については前日と翌日も停止）
- 顧問が不在の日（校内研修を含む）
- 年度のスタート日（例）4月1日（土）の場合、4月3日（月）、4月4日（火）となる
- 8月中旬及び年末年始の学校閉校日
- 「大雨」「暴風」「特別警報」等の警報が発令したとき（「大雨洪水」に関する警報が発令された場合は、校外（他校への移動も含む）での活動は、原則中止）
- 雷雨が接近しているとき（雷鳴が聞こえたとき）
- 「震度5弱」以上の地震は発生したとき
- 熱中症指数が31度以上のとき（活動場所に設置している指数計で確認した数値。）
- 部員がルールを守らなかったり、城南中生としてふさわしくない言動や部活動のねらいに反したりする行為をくり返したとき

(5) 部活動の経費及び部費

- 大会参加のための交通費やユニホーム代など、活動するにあたって必要となる経費については、あらかじめ保護者に文書等で説明のうえで、徴収します。
- 部費を集める場合は、負担軽減に努めるとともに、執行計画や決算について保護者に説明します。

(6) 連絡体制

- 生徒や保護者に連絡が必要な場合は、原則として学校の電話等を使って、保護者を通して行います。

(7) 活動時の服装

学校指定の体操服、または、各部で決めた活動着で行います。

(8) 校外への移動（大会の引率）

- 練習試合や大会への引率は、原則、顧問が行います。
- 移動は、公共交通機関や自転車を利用します。自転車については、安全な経路を選択するとともに、「高槻市自転車安全利用条例」に基づき、安全指導を徹底します。

(9) 事故やけがに対する保障

活動中の事故・負傷については、日本スポーツ振興センターの給付制度の対象になります。ただし、自転車については、必ず個人で保険をかけておいてください。

(10) 入退部

- 入部については、所定の入部届けに必要事項を記入し、顧問に提出してください。
- 退部については、退部届があります。生徒会担当から受け取り、顧問に提出してください。

10. 設置する部活動

・野球部	・サッカー部	・女子ソフトボール部	・陸上部
・女子ソフトテニス部	・男子バスケットボール部	・女子バスケットボール部	
・女子バドミントン部	・吹奏楽部	・美術部	・にじわ研究部